

2018年

7月版

～つぎによお本やどくしょかんそう文の本に～

流山市立としょかんでかりられる

# おすすめの本！

3・4年生  
むけ

夏休みにぴったりの本を、

たくさんえらんでみたよ！

おもしろい本で、ながーいお休みを

たのしんでみない！？

※□の中のすうじは本のラベルについてるよ。

本をさがす、てがかりにしてみてね。



## 『ピーターサンドさんのねこ』 933/ス

ルイス・スロボドキン／作 清水眞砂子／訳

あすなろ書房 79p

ピーターサンドさんが飼っているたくさんのねこたちは、夏の間島にくるお客さんに拾われ、夏がおわるともどってきます。でもある時、ピーターサンドさんがけがをして…。



## 『サメってさいこう!』 487

オーウェン・デイビー／作 越智典子／訳 日本語版監修／佐藤圭一 偕成社 35p

ひとくちでサメ、といっても、その数なんと500種類以上！からだのつくりや、大きいサメから小さいサメまで、サメの全てをポップなイラストとともにご紹介！

## 『イードのおくりもの』 E/ロイ

ファウズィア・ギラニ・ウィリアムズ／文 プロイティ・ロイ／絵

前田君江／訳 光村教育図書 24p

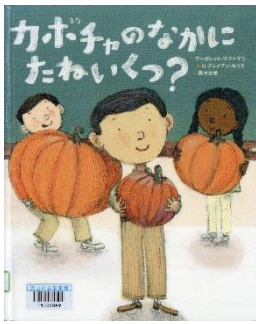
イードというおまつりの日、イスマトさんはかぞくにおくりものをしますが、かわりにイスマトさんはなにをもらったかというところ…。お終いにはクッスッと笑える本。



## 『お江戸の百太郎』 ナ

那須正幹／作 長野ヒデ子／画 岩崎書店 187p

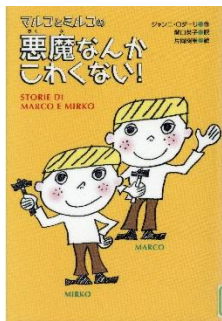
ときは江戸時代。おかっぴき(今でいう探偵のようなもの)のお父さんをもつ百太郎のまわりには、誘拐にオバケ話と、いろいろな事件がおこります！ミステリーやぼうけんが好きなきみにおすすめ。



『カボチャのなかにたねいくつ?』 E / カラ

マーガレット・マクナマラ / 作 G・ブライアン・カラス / 絵 真木文絵 / 訳 フレーベル館 32p

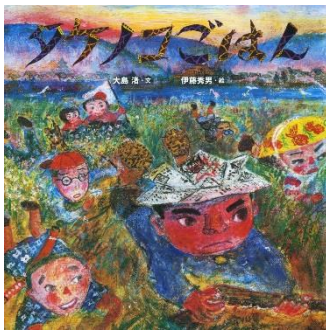
大きさのちがうかぼちゃに、それぞれたねはいくつはいつているか? みんなで中をあけてかぞえますが、かぞえ方はみんなそれぞれで…。



『マルコとミルコの悪魔なんかこわくない!』

ジャンニ・ロダーリ / 作 関口英子 / 訳 片岡樹里 / 絵 くもん出版 158p □

マルコとミルコはふたごの兄弟。今日もカナツチを手にして、泥棒、お化け、強盗だってなんのその! 最強のふたりがおりなすお話が7つはいつてます。



『タケノコごはん』 E / イト

大島渚 / 文 伊藤秀男 / 絵 ポプラ社 42p

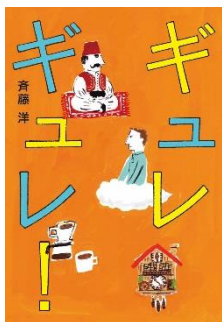
さかいくんは、ケンカがつよくていじめっ子からも守ってくれる。ある日、戦争に行っているお父さんが亡くなって…。映画監督大島渚が書いた作文をもとにつくられた絵本。ぐっと心がつかまれます。



『マチルダは小さな大天才』 938 / タル

ロアルド・ダール / 著 クエンティン・ブレイク / 絵 宮下嶺夫 / 訳 評論社 353p

4歳のマチルダは、本を読むのが大好きなとっても頭のよい女の子。しかしダメ親、いやな校長先生に囲まれて、ついに大人への仕返しに乗り出す!



『ギョレギョレ!』 913 / サイ

斉藤洋 / 作 樋口たつの / 画 偕成社 198p

「わたし」のところに来たトルコ人が売りにくるのは、ふしぎなものばかり。最初に買った玄関マットは、なんと空飛ぶじゅうたんで…。「わたし」とトルコ人のやりとりも楽しいおはなし。



『キャプテンはつらいぜ』 □

後藤竜二 / 作 杉浦範茂 / 絵 講談社 190p

6年生がやめ、ピッチャーの吉野くんもやめてしまった少年野球チーム、ブラックキャット。新キャプテンになった勇だけど、スネイクスとの試合もあるしチームはガタガタ、一体どうする!? シリーズあり。